

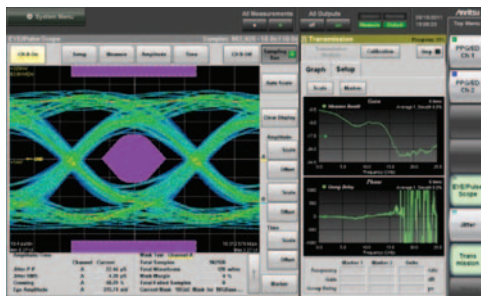
# Gbps超伝送コネクタ、ケーブルの 特性評価ソリューション

MP2100Aシリーズ  
BERTWave



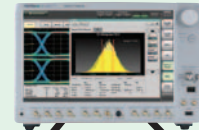
狭ピッチ化、高速化が進むコネクタ、ケーブル類…

Sパラメータの評価だけで伝送品質を確認できますか？ 波形によるEyeマージン測定やBER測定が必要です。



### 高速コネクタの特性を1台で評価可能

- ✓ アイバターン測定
- ✓ アイマスク試験
- ✓ 差動インタフェース



ジッタ解析  
ソフトウェア

- ✓ バスタブ曲線
- ✓ TJ、DJ、RJ、DDJなど

伝送解析  
ソフトウェア

- ✓ S<sub>21</sub>(ゲイン、位相)
- ✓ 波形シミュレーション
- ✓ イコライザ、エンファシス

Sパラメータが同じような値であっても、Eyeマージンが異なることがあります。

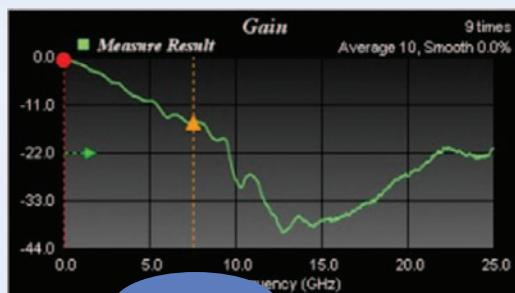
そのため、Sパラメータの評価のみで伝送路の品質を確認した場合、伝送路を通過後に十分なEyeマージンを確保できなくなります。

したがって、波形によるEyeマージン測定やBER測定も実施する必要があります。

MP2100Aシリーズ BERTWaveは、信号源(PPG)、サンプリングスコープ機能、BER測定機能を搭載しており、MP2100AにMX210002A伝送解析ソフトウェアを搭載することにより、1台で波形測定、Eyeマージン測定、BER測定、S<sub>21</sub>測定を実施することができます。

### S<sub>21</sub>結果(7.5GHz)

DUT A

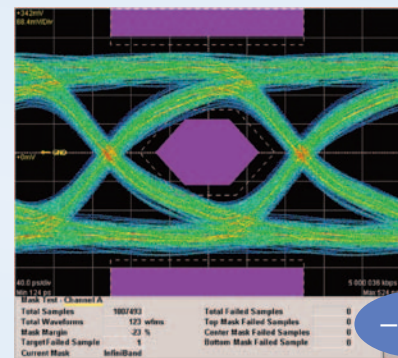


### S<sub>21</sub>結果はほぼ同じ

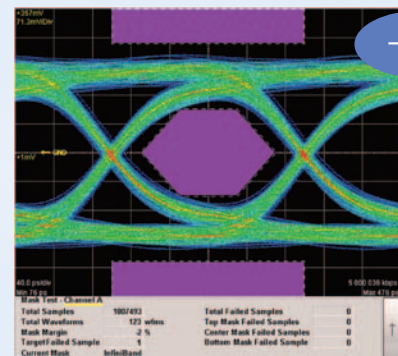
DUT B



### Eye マージン結果

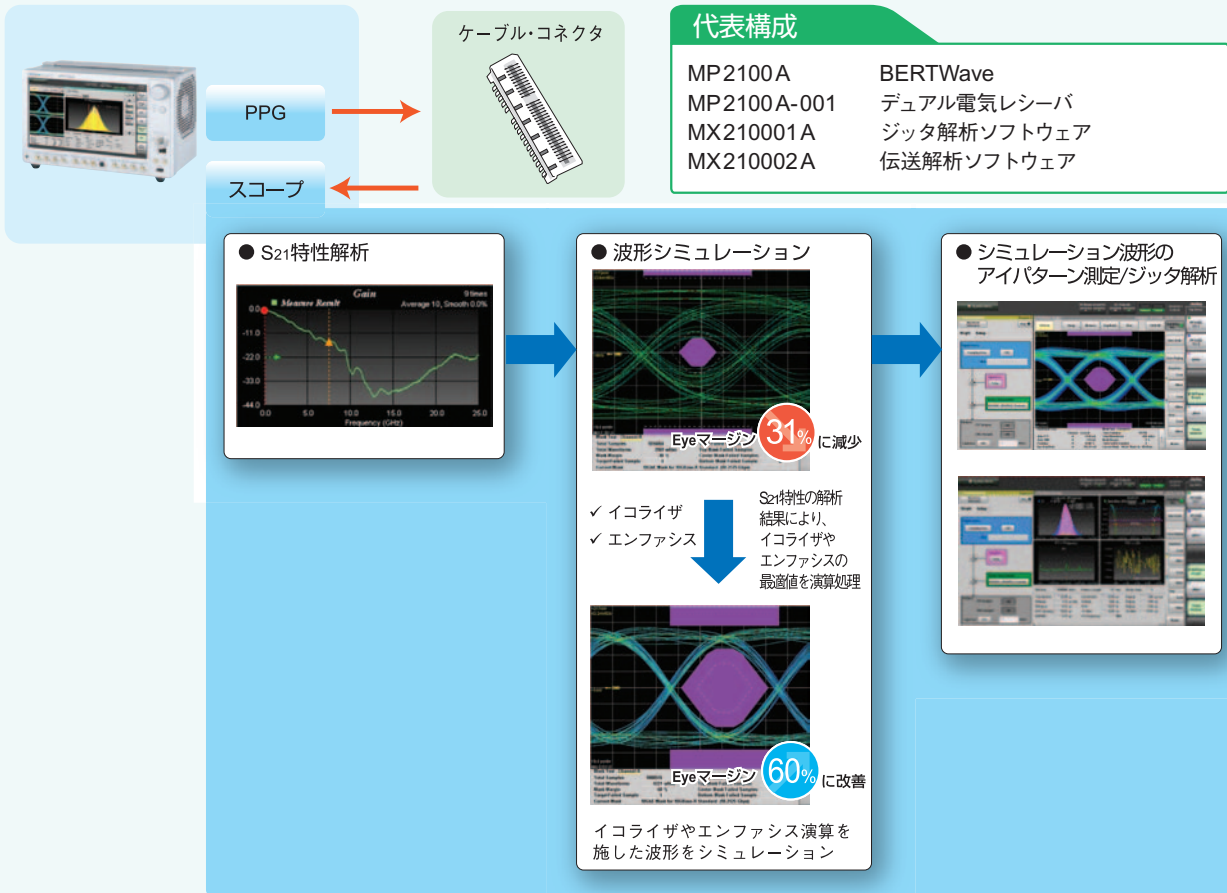


### Eye マージンは大きく異なる



### ■ ケーブル・コネクタ特性評価ソリューション

MP2100AのMX210002A 伝送解析ソフトウェアを使用することにより、DUT通過後の波形に対して、エンファシス[4タップ]、イコライザの波形をシミュレーションできます。



### ■ エンファシス効果シミュレーション

MP1825B 4タップエンファシスを使用することにより、エンファシス信号を用いた波形シミュレーション結果に対して、実測評価することができ、開発期間を大幅に短縮できます。

